

第 17 号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会
北嶺会
静岡県富士宮市宮北町230(北高内)
電話(0544)27-2533(代)
編集 北嶺会広報部
部長 内藤修次
印刷 (株)きうちいんさつ

平成元年
スローガン

北高卒業生は



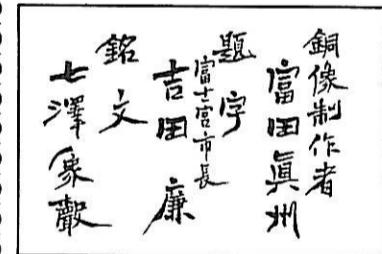
校庭より秀麗富士を望む
撮影 内藤修次

益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃は、北嶺会の運営に
つきまして、格別なご理解
を賜り厚くお礼を申し上げ
ます。私が会長に就任以来
母校県立富士宮高等学校
の創立五十周年記念事業並
びに、郷土が誇る偉大なる
『望月軍四郎翁』の等身大
銅像の建立等、会員のみな
様から貴いお心を寄せて頂
き重ねて厚くお礼を申し上
げる次第であります。



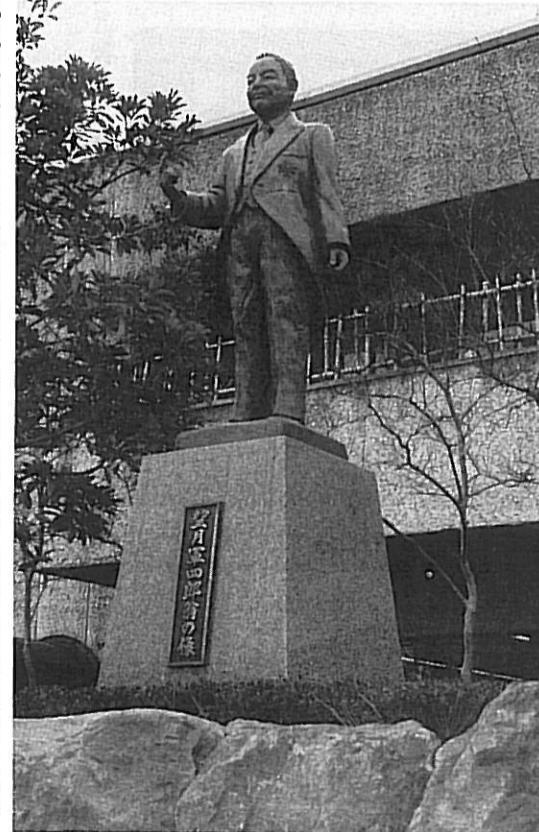
望月軍四郎翁の銅像完成

—平成元年2月5日— 除幕式行われる



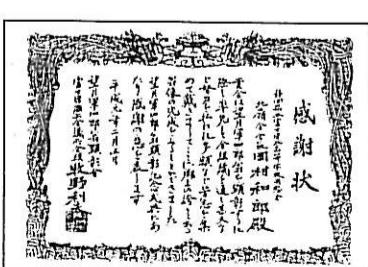
皆さんこの像のモデルは誰かご存知ですか？彫刻家の富田先生からよく似ている、翁の容姿と瓜二つだとモデルにかり出され、真夏の最中モーニング姿で汗をふきながらにこにこ顔でボーズをとっていた彼、この人。。豈望月軍四郎頭顱彰会長、又誰もが知っている現富士宮工商会議所会頭でもあり勿論北高二回生卒業生である牧野利夫大先生であります。そこで牧野さんにモデルとなつた心境を卒直にインタビューしてみました。「財は集めるよりも之を散するは更に難しい」よく蓄めよく散する言実行の翁の精神に対し、その人徳は比類なく実業家の鑑である。我が郷土の誇

平成元年の事業方
ノ人の輪
北嶺会



りである翁に似ていると云われた事は大変光榮であるが反面、身の引き締まる思ひがする。今まで万分の一でも近づこうと努力してきましたがまだだ……と云う言葉の底にかかるての北高健児の羈氣を見た。

翁は明治十二年八月富士宮市實田町月家田男より誕生。母荒井信二郎の実父として十五才のとき、「我日本二の商人に生じ」と上京。御菴会社に奉公。鹿鳴館に学び精進努力。日本経済界への重鎮とも活躍する大成功者となる。ことに世界の情勢に因る重要性を深く賢察し、在官私立大富等に資金を賄ひ、外諸郡を設立した御身上に於ては母故太富小は東洋第一の財産を誇る三千人收容の大講堂、残闇大社に大同三廊、日本一の厚金と云われる富士庵並を建立。さらに運居基金を手て開拓。また他邦子弟に在京寄宿会設立。全手賄い等。その半跡は枚舉に暇なし。大正十三年教育經濟界の功績を認むる勳三等瑞宝章を慶祝。既年に日中交戦は世界の平和に道すと北京に医学工場の大字設立と提唱する。その翌年にて昭和十五年二月一日を一期として逝く。翁の財はよく蓄めよかねば、心豊きと自らの持主権力を誇る。當時の富士人であつて偉大なる人との功績を譲り受けた後世までの範とする。在院感謝と報恩の念を込めて記載する次第であつる。





校歌高らかに

懇親会



会場いっぱいの会員

工業1期杉沢副会長を囲む
工業3期生

そばもうまいが話もしたい



会場いっぱいの会員

花の?女性軍
誰? "オバタリアン"と言ったのは?校内幹事の先生方
右から 石川・渡辺・二又川 敬称略

懇親会
来年度総会の日時・場所
決定!!

- ① 日 時：平成2年5月12日(日曜日)
- ② 場 所：富士宮高砂殿
- ③ 出席の連絡：早目にご連絡下さい。
(TEL 0544-27-2533)

科 目	決 算 額
事 業 費	876,540 円
管 理 費	1,744,994
積 立 金	12,500,000
収 支 剰 余 金	1,126,842
合 計	16,248,376 円

**4月28日(金) 150名参加
於 富士宮高砂殿**

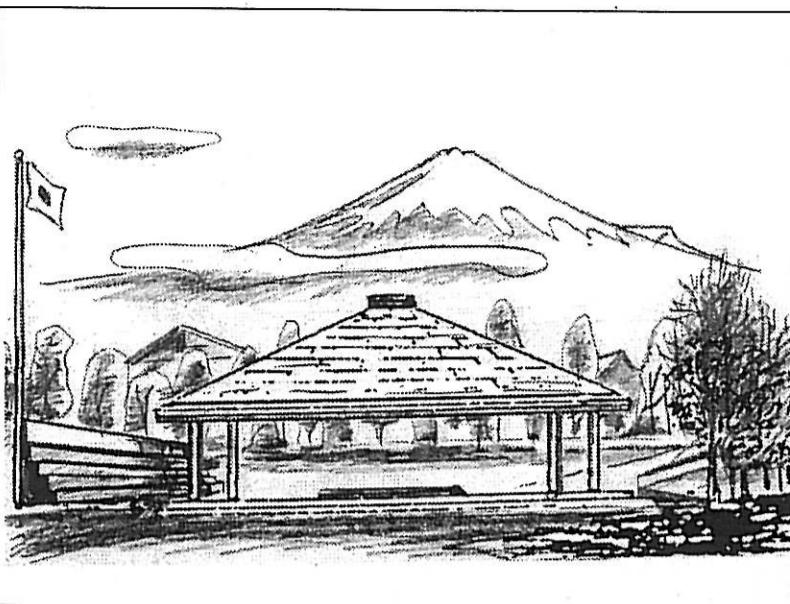
恒例になった後輩クラブの生演奏で懐かしい校歌と共に幕を開けた今期総会。目標を定めて発展せねばならぬと力強い杉沢副会長の開会宣言に集まつた面々の顔に一瞬緊張と興奮を誰もが率直に感じた事であろう。

本期体調をこすされ藤曲校長が欠席のため、来賓として米浦教頭が祝辞を述べた。先生は三十年前に新任教師として派出しが北高以来十六年ぶりに又赴任という事で第二の母校と称す

る。ついで第三の母校と称す

相撲会場は北高

軟式庭球は外神で！



新相撲場完成図

昭和六十三年度卒業生の進路状況は四年制大学進学者が一四八名・短期大学進学者が四九名・専門学校進学者が九八名である。これに対し、就職者は一二二名で進学者七十%に対し、就職者三十%の割合となつた。主な進学先・就職先は次のとおりです。	帯広畜産大学等
* 国立大学……十三名	* 公立大学……七名
福島大学	宇都宮大学
群馬大学	横浜国大(三)
愛知教育大学	静岡大学
京都教育大学	東海大
玉川大学	昭和工業大学
順天堂大学	駒沢大学
昭和薬科大学	千葉工業大学
芝浦工業大学	亞細亞大学
中央工学校	獨協大学
県立東部看護専門学校等	国学院大学
等	日本大学
静岡産業技術専門学校	東洋大学
県立沼津技術専門学校	東京経済大学
沼津情報専門学校	明治大学
県立厚生保育専門学校	日本体育大学
浜松職業訓練短期大学	法政大学
東洋美術専門学校	神奈川大学
中央工学校	相模工業大学
県立東部看護専門学校	名城大学
等	帝京大学
一般電気工事設計施工	中央大学
株式会社 国分電氣	東海大学
代表取締役 国分尚武	日本大学
昭和23年工化卒	東洋大学
富士宮市西町27-12	明治大学
電話 (0544) 27-2228代	日本体育大学

進学・就職の状況

平成三年全国高校総体は静岡県で開催されます。そのため、メイン会場となる草薙陸上競技場は昨年度より全面改修工事に入りました。

富士宮市では、軟式庭球競技と相撲競技が開催されます。特に、相撲会場は北高グラウンド相撲場を大改修して全国の強豪を迎えることになります。

その工事が六月中旬より開始されました。完成は十月末日の予定です。

相撲会場と並行して念願の第二体育館建設工事も開始されます。第二体育館は生徒数の増加(現在三千

学級)に伴い認可されたもので、本年度中に完成し、平三総体の補助会場としても活用されます。

又、軟式庭球競技会場は富士宮市の努力により、外

神の押出しに本年度十面が完成し、既に各種の大会に使用されております。

会場の準備と相まって地元高校としての選手強化対策が不可欠の要素となりま

す。平三総体に納得の出来

る成績をあげるために関係

者が一丸となって努力をしております。今後ともご支

援をお願いします。



外神押出しに完成した庭球場

平成三年 静岡
高校総体に向かつて
準備急ピッチ

北高だより

県高校総体に

○庭球個人戦
井出・北條組 優勝
宇佐美・小林組 準優勝
勝
○相撲・後藤君三位
○庭球個人戦
井出・北條組 優勝
宇佐美・小林組 準優勝
勝
○陸上・大石君準優勝
(三千メートル障害)

平成元年度、県高校総体は五月下旬から六月初旬にかけて県下各会場で開催されたが、その結果庭球部が男女団体優勝、個人戦では井出・北條組が優勝、宇佐美・小林組が準優勝、松永・渥美組が一年生ながら健闘して五位に入賞し、高知県を主会場とする全国総体

北嶺魂高揚

部活動・
進学等に好成果!!



全国大会への出場権を獲得した選手諸君

への出場権を獲得した。
柔道部では、最難関の重量級で荻沢君が健闘し、本校15年ぶりの優勝をもたらし全国総体へ出場した。
相撲部では、小兵ながら後に奮闘し三位に入賞、全国総体への出場権を獲得した。

編集後記

一七号の編集に当り平成元年度にふさわしい、フレッシュな発想と、会員のみなさんの声を反映した、構成としました。特に写真を多く取り入れました。来年も乞う、ご期待。

編集委員長 内藤修次
委員 遠藤康夫
木内久仁彦 渡辺俊六 佐野文紀
石川昭夫

プラスチック精密金型設計製作

株式会社 ペッカ精工

代表取締役 小泉雅彦
(昭和31年卒・普)

東松山工場 埼玉県東松山市大字新郷88番34
TEL (0493) 24-2261(代表)
福島工場 福島県二本松市北トロミ228

“富士のやぶきた深むし煎茶”

製造・直売

△ 富士園
代表者 石川昭夫
(昭和22年工卒)

富士宮市杉田730
☎ 0544-26-3412

一般電気工事設計施工
株式会社 国分電氣
代表取締役 国分尚武
昭和23年工化卒
富士宮市西町27-12
電話 (0544) 27-2228代

株式会社 TOKAI
代表取締役 藤原明
昭和19年卒工化
本社 静岡市常磐町1丁目4番地の12
TEL (0542) 54-8181

プラスチック精密金型設計製作
株式会社 ペッカ精工
代表取締役 小泉雅彦
(昭和31年卒・普)
東松山工場 埼玉県東松山市大字新郷88番34
TEL (0493) 24-2261(代表)
福島工場 福島県二本松市北トロミ228

“富士のやぶきた深むし煎茶”
製造・直売
△ 富士園
代表者 石川昭夫
(昭和22年工卒)
富士宮市杉田730
☎ 0544-26-3412

21世紀のテレビ局 富士宮CATV
富士宮ケーブルテレビメディア株式会社
代表取締役 遠藤剛
(第2回卒)
富士宮市元城町13-20
TEL 0544-26-2090

省スペース=倍巻トイレットペーパー⁺
マスコート製紙株式会社
代表取締役 増田悦男
(昭和24年度工機卒)
〒418 富士宮製紙工場 静岡県富士宮市浅間町14-12
TEL 0544-27-0251
FAX 0544-23-4557

北洋会
北高女子制服指定
代表 中川武三 (商4回卒)
富士宮市弓沢町800番地
☎ 0544-27-4157

特級一般代理店
A 株式会社 佐野保険事務所
佐野允之 (昭和40年卒・県普)
〒418 静岡県富士宮市宝町15番14号
TEL 0544 <24> 0888
FAX 0544 <24> 8614